2023年中国の古紙統計

2023年中国の古紙概況：

中国造紙協会のデータによると、2023年の中国国内の製紙企業数は前年同数の約2,500社であった。

紙・板紙生産量は129,650千トン（前年比104.3%）、紙・板紙消費量は131,650千トン（前年比106.1%）で、消費量は2022年一時的に減少したものの、生産量・消費量とも継続して増加している。一人当たりの紙・板紙消費量は前年より5.6kg増の93.4kgであった。国内の消費が増加したことで紙・板紙輸入量は前年比135.4%と大きく増加した。また、紙・板紙輸出量も前年比108.6%と増加した。

古紙についてみると、古紙回収量は67,370千トン（前年比102.3%）と年々増加しているが、古紙回収率は51.2%（前年－1.9%ポイント）に下がった。中国圏内（香港・マカオ）からの古紙輸入量（有姿）は580千トン（前年比101.2%）であった。

紙・板紙生産量増による木材パルプ消費増（前年比113.9%）により木材パルプの輸入は対前年比120.0%となった。また、中国圏外からの古紙輸入を禁止しており、古紙回収量が増加しても不足する分を古紙パルプの輸入で補い前年比145.5%と継続して増加している。

（単位：千トン）

	2021年		2022年		2023年		前年比
紙・板紙生産量　A	121,050		124,250		129,650		104.3%
紙・板紙消費量　B	126,480		124,030		131,650		106.1%
製紙用繊維原料	2021年	構成比	2022年	構成比	2023年	構成比	前年比
木材パルプ消費量	41,510	37.7%	43,280	38.3%	49,310	41.4%	113.9%
古紙パルプ消費量	63,110	57.3%	64,300	56.9%	64,350	54.1%	100.1%
非木材パルプ消費量	5,480	5.0%	5,370	4.8%	5,330	4.5%	99.3%
製紙用繊維原料計	110,100	100.0%	112,950	100.0%	118,990	100.0%	105.3%

注）中国造紙協会では単位は万トンで発表しているが、古紙再生促進センターでは他の統計に揃えるため、単位は千トンで掲載する。

輸入実績	2021年	2022年	2023年	前年比
紙・板紙輸入量	10,900	8,360	11,320	135.4%
紙製品	280	160	120	75.0%
木材パルプ輸入量	23,570	22,370	26,840	120.0%
古紙パルプ輸入量	3,270	3,360	4,890	145.5%
古紙輸入量（有姿）	538	573	580	101.2%

輸出実績	2021年	2022年	2023年	前年比
紙・板紙輸出量	5,470	8,580	9,320	108.6%
紙製品	4,380	4,980	5,400	108.4%
木材パルプ輸出量	154	267	244	91.4%
古紙輸出量（有姿）	0	0	1	366.7%

	2021年	2022年	2023年	前年比
古紙回収量　C	64,910	65,850	67,370	102.3%
古紙消費量（有姿）　D	65,450	66,420	67,950	102.3%
古紙消費比率（%）= D / A	54.1%	53.5%	52.4%	
古紙回収率（%）= C / B	51.3%	53.1%	51.2%	

古紙品種別輸入量	2021年		2022年		2023年		前年比
段ボール古紙	402	74.7%	467	81.5%	474	81.7%	101.5%
上質系古紙	77	14.3%	62	10.8%	74	12.8%	119.4%
新聞雑誌	59	11.0%	44	7.7%	32	5.5%	72.7%
その他古紙	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	－
合計	538	100.0%	573	100.0%	580	100.0%	101.2%

出典：中国造紙協会統計